

がんセンターNEWS

Aichi Cancer Center News

基本理念

私たちは病む人の立場にたって、最新の研究成果に基づく、最良の心あるがん医療を提供します。

The mission of Aichi Cancer Center is to provide patients suffering from cancer with the best, compassionate treatment and care based on leading-edge cancer research.

4月より副院長が新たに2名就任し、4名体制となりました。

森島泰雄(副院長兼血液・細胞療法部長/輸血部長)

(就任)光富徹哉(副院長兼胸部外科部長)

篠田雅幸(副院長兼緩和ケア部長)

(就任)不破信和(副院長兼放射線治療部長)

新副院長就任あいさつ



4月1日付けで副院長を拝命しました。副院長は4人体制となり、私は研修医、レジデントの教育研修や栄養サポートチームの立ち上げ、平均在院日数の短縮化などを主に担当します。平成7年10月に九州大学から当院胸部外科に赴任し肺がんの外科治療を中心に行うと共に、基礎研究の成果を臨床にとり入れる、いわゆるトランスレーショナルリサーチを行ってきました。最近、医療制度の構造改革を始めとして医療を取り巻く環境は厳しくなってきました。しかし、患者様を中心にする、最小の負担で最大の効果をあげるがん医療を提供するという本来のがんセンターの使命の実践のために微力を尽くしたいと思っています。

愛知県がんセンター副院長 光富徹哉



私が愛知県がんセンターに奉職してから今年で22年になり、その年月の長さに今、改めて驚いています。それだけ愛知県がんセンターの仕事に充実感があるとの証左であると考えますが、長い間支えて頂きました多くの関係諸氏、また医師として成長させて頂きました患者様にこの場を借りて深く感謝したいと思います。今回、副院長を拝命したことは望外の喜びですが、その責の重さに今改めて身の引き締まる思いであります。国民病となったがんを専門とする愛知県がんセンターへの社会からの要請は今後、益々大きくなります。より良い医療を提供することがその回答になりますが、先人の積み重ねた石に、小さな石でも積み重ね、少しでも貢献出来ればと考えています。

愛知県がんセンター副院長 不破信和

私たちの研究室では、がん細胞の性質の解明やその治療法の開発を目指して、がん細胞の分裂・増殖およびがんの浸潤・転移について研究しています。がん細胞では染色体の異常が出現することが昔より知られており、このような染色体の不安定性は、がんの悪性化のみならず、発がんの過程そのものにも深く関与していると考えられています。

染色体の不安定性を引き起こすメカニズムの一つとして、細胞が分裂する時の染色体分配システムの異常が想定されています(図1)。最近私たちは、細胞分裂期において、インセンブという蛋白質がある酵素(サイクリン依存性キナーゼ1)によってリン酸化され、更にこれに異なる酵素(ポロライクキナーゼ1)が結合することを発見しました。

そして、このインセンブという蛋白質とこれらの酵素とが協調的に作用することが、分裂期の染色体の動きの制御に重要であることを見出しました(2006年ネチャー・セル・バイオロジー誌に掲載)。(図2) 私たちは、これらの研究をさらに前進させ、新しい検査法や治療法の開発に役立てていきたいと考えています。



研

研究所
発がん制御研究部

部長 稲垣昌樹

図1 細胞分裂と染色体異常

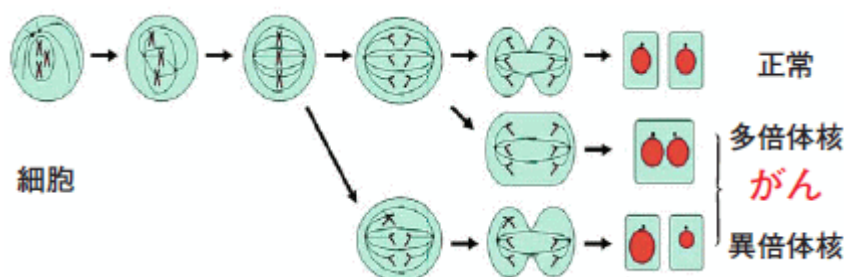
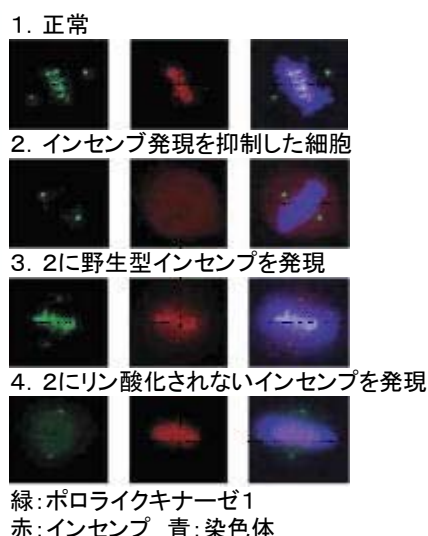


図2 リン酸化されたインセンブにポロライクキナーゼ1が結合する

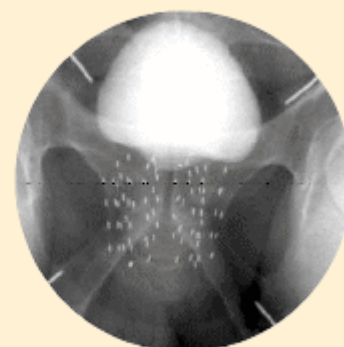


前立腺がんの小線源治療を開始します。

平成18年7月から愛知県がんセンター中央病院で前立腺がんに対して、小線源治療(ブラキセラピー)を開始します。米国では、年間8万件以上の小線源治療が行われ、前立腺全摘術に匹敵する治療成績が報告されています。日本では、平成15年からI-125シード線源の使用が可能となり急速に広がっています。

小線源治療は放射線治療医が作成した治療計画に従って、5mm弱の長さのI-125シード線源を前立腺体積に応じて、60~100個植え込みます。この治療の利点は、前立腺全摘術に比べて侵襲が少なく、外照射療法に比べて治療期間が短いことから早期に社会復帰が可能です。前立腺全摘術で問題となる尿失禁と勃起不全は、小線源療法では少ないと言われています。

泌尿器科部 部長 林 宣男



超音波で確認しながら、シード線源を直接、前立腺の中に刺入する。小さな点がシード線源を示す。



中央病院
内視鏡部

愛知県がんセンター中央病院内視鏡 部は2005年4月に開設されました。内視鏡検査・内視鏡治療の高度専門化に伴い、この分野のさらなる発展を目的として立ち上げられました。当部の目標は、安全で苦痛のない検査と正確な診断、そして安全確実な内視鏡治療であります。食道癌・胃癌・大腸癌などの消化管の癌の早期発見はもちろん、色素を散布した内視鏡検査や拡大内視鏡・超音波内視鏡などを用いて癌の広がりや深さの診断を精密に行います。消化管の癌の内視鏡切除は、外科手術にくらべて体に大変 やさしい治療法です。

部長 中村常哉

図1 食道 胃 内視鏡治療（件数）

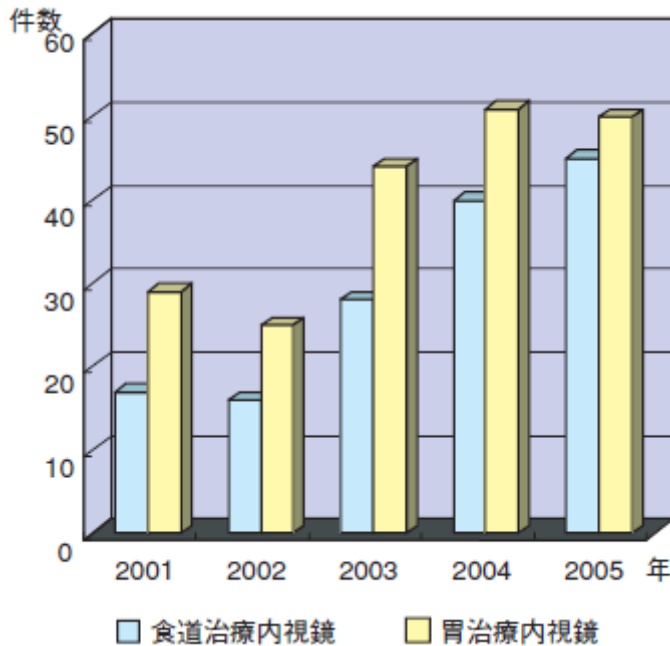
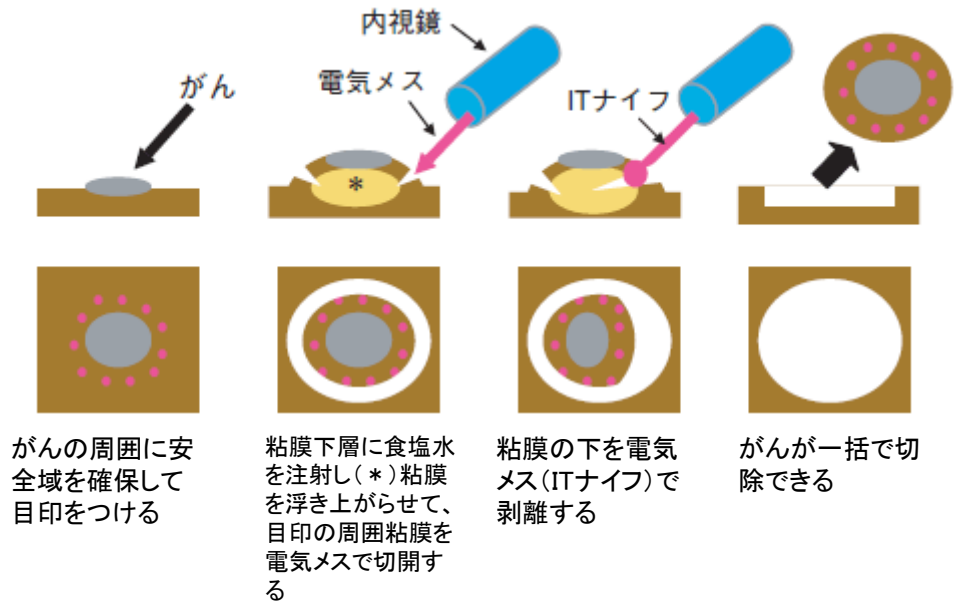


図1は最近5年間の食道と胃の内視鏡治療数の推移を示したものです。両者とも2003年より急速に増加していることがわかります。特に、最近開発された内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)は、従来では一括切除が困難とされた2cmをこえる大きな病変でも一括で切除可能となっており、胃癌の内視鏡切除の適応が広がりつつあります。

図2はESDの方法を示した図です。

本法は大腸でも応用されてきており、内視鏡切除の適応がますます広がってきております。なお、内視鏡切除を行う場合はその適応・方法・合併症などを十分説明し、ご理解いただいた上で行っていきます。

図2 ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)



診察医の紹介 今回は、呼吸器内科部です。

呼吸器内科部では、肺がん、胸膜中皮腫をはじめとした呼吸器腫瘍の診断と内科的治療を担当しています。急増する肺がんに対してスタッフ一丸となり、最新で最良の医療を提供するとともに、新しい治療法の開発に努め、治療成績の向上を目指しています。



部長 樋田 豊明



医長 吉田 公秀



医長 堀尾 芳嗣



医長 清水 淳市



Aichi Cancer Center News

主な診療案内

平成18年7月1日現在の中央病院外来診療担当一覧です。

受付時間：午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機)午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	波多野	樋田	山雄	森島	中村(常)
消化器内科	山雄(初診)・田近 河合	山雄(初診)・水野 河合・澤木	山雄(初診)・石川 澤木	中村(常)・石川 澤木(初診)	中村(常)(初診) 田近・水野
呼吸器内科	吉田(初診)・ 堀尾	樋田(初診)・吉田	清水(初診)・樋田	堀尾(初診)・清水	(初診交代制) 樋田・吉田 堀尾・清水
循環器	波多野			波多野	
血液・細胞療法	山本(初診)鏡味・田地	森島・山本	鏡味(初診)・田地	森島・山本	鏡味・田地(初診)
薬物療法	室	宇良	室	宇良	室
頭頸部外科	長谷川・小川		長谷川・兵藤	(予約のみ) 寺田(第1・3)・ 小川(第2・4) (第5交代制)長谷川 寺田・小川・兵藤	寺田 兵藤(第2・4予約のみ)
胸部外科	(予約のみ)	福井	(予約のみ)	光富・波戸岡	光富・篠田 波戸岡・森
乳腺科	藤田(初診)・角田 林	林(初診)・岩田 角田	角田(初診)・岩田 山下	山下(初診)・岩田 林・藤田	岩田(初診)・角田 山下・藤田(午前の み)
消化器外科	山村(第2・4) 伊藤(第1・3・5)・小 森	金光・望月	加藤・山村・清水	安井・平井・伊藤	(予約のみ)
整形外科	杉浦・山田	杉浦	山田		杉浦(第1・3・5) 山田(第2・4)
泌尿器科	林		脇田		林・脇田
婦人科	丹羽(初診) 水野(初診)	中西・伊藤(初診) 丹羽(第1・3・5) 水野(第2・4)	[初診]水野(第1・3・5) 丹羽(第2・4) [再来]伊藤	中西(初診)・水野 丹羽	中西(初診)
放射線診断・IVR 科	稲葉(初診)・佐藤		稲葉(初診)・山浦		稲葉・名嶋
放射線治療科	不破・古平・中村	古平・立花	不破・立花・中村	不破・立花	不破・古平・中村

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。 ※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制:診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。
電話 052-764-2911(直通) 午前9時~午後5時(土・日・祝・年末年始除く)

交通案内



地下鉄利用:「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分

- ◎ 名古屋・栄から 所要時間:名古屋から約30分
東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。
- ◎ 金山・栄・大曽根から 所要時間:金山から約35分
名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。

市バス利用:「千種台中学校」下車 徒歩4分

- ◎ 名古屋駅から 所要時間:名古屋駅から約40分
基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高車庫」行き乗車、「千種台中学校」下車。
- ◎ 星ヶ丘から 所要時間:星ヶ丘から約20分
星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、「千種台中学校」下車。

所在地 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1-1
URL :<http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/>

Tel.(052)7 6 2 - 6 1 1 1(代)
Fax.(052)7 6 4 - 2 9 6 3